資料 4

到達目標:坂本委員資料

(第2回検討会資料)

新人看護師研修 到達目標の現状

平成21年5月28日

話の内容

- ・ 到達目標とは?
- ・ 到達目標の表し方
- ・ 到達目標の評価の方法

新人看護職員研修到達目標における 3つの枠組み

- 看護職員として必要な基本姿勢と態度についての 到達目標
- 2. <u>看護技術についての到達目標</u>
- 3. 看護実践における管理的側面についての到達目 標

到達目標の示し方:輸液ポンプの準備と管理

A病院 B病院 C 病院

輸液ポンプの準備と 管理ができる

輸液ポンプの準備と介助

- 1. 正しい輸液ポンプの使用方法が実践できる
- 2. 正しいシリンジポンプの使用方法が実践できる
- 3. ポンプアラームについて 患者に説明し協力を得る ことができる
- 4. 輸液の種類, 方法などに 沿ったポンプを選ぶことが できる
- 5. アラーム時の対応ができる

輸液ポンプの準備と介助

- 1. 機器原理がわかる
- 2. 輸液セット(小児・成人用)
- のセッティングがわかる
- 3. どのようなときに使用するかわかる
- 4. ドリップセンサーの取り扱いが できる
- 5. 流量変更ができる
- 6. アラーム時の対応ができる アラーム音の停止の仕方

気泡混入

液切れ

閉塞

電圧低下

ポンプからセットをはずす場合 やオープンの際の注意事項がわかる クランプできる

三方活栓のロックがわかる トラブル対処後の再開の仕方がわかる

- 7. 点滴交換時の注意点がわかる
- 8. 早送り操作方法がわかる

4

到達目標の示し方:

インシュリン製剤の種類・用法・副作用の観察

A病院 B病院 C病院

インシュリン製剤の種類用法を知って副作用の観察ができる

インシュリン製剤の種類 用法・副作用の観察

- 1. スタッフもしくは患者とダブル チェックでインスリンを準備できる
- 2. インスリンを医師の指示に従い実施できる
- 施行するインスリンの作用発現 と作用時間を把握し実施できる
- | 4. 低血糖症状が言える
- 5. 低血糖症状について患者・家族 に説明し対処できる

インシュリン製剤の種類 用法・副作用の観察

- 1. 目的を理解し説明ができる 患者に説明性を説明できる
- 2. 確認できる
- ・ダブルチェックができる
- ・カルテで指示内容と薬物の確認ができる
- スライディングスケールが理解できる
- ・インスリンの種類・単位・時間・注射部位が確認できる
- 薬物の確認
- ・ 血糖値の確認
- 3. 準備ができる (バイアル使用の場合)

(フレックスペン使用の場合)

- 4. 実施ができる
- ・人・薬剤・与薬方法・与薬時間・薬剤量をセルフチェックすることができる
- 5. 患者確認ができる
- 本人であることを確認する
- リストバンドで確認する
- ・名前を言ってもらい名前を呼ぶ
- ・穿刺部位を選択できる

. . .

- 6. 記録ができる
- ・必要事項をカルテに記入できる

5

到達目標の示し方: 食事介助

A病院

B病院

C病院

食事援助技術が身に付く

患者の状況に合わせた 食事の準備ができる 臥床患者の食事介助ができる 嚥下障害のある食事介助ができる 食事摂取量,水分摂取量の把握できる 経管栄養の管理ができる 約束食事箋の食種について理解できる

食事介助

- 1. 食事介助に必要な物品が準備できる
- 2. 臥床患者の食事介助ができる
- 3. 上肢に障害のある患者の食事介助ができる
- 4. 視力障害のある患者の食事介助ができる
- 5. 嚥下障害のある患者の食事介助ができる

食事介助ができる

1 準備ができる

患者の準備ができる(排泄の確認)

環境の整備

(おしぼり・エプロン・箸などの準備)

- 2 患者の名前を確認し配膳でき
- 3実施できる

体位を整えることができる

誤嚥しないように配慮できる

4後片付けができる

摂取状況の確認

5 記録できる

到達目標の示し方の特徴

- •新人看護職員研修の到達目標に沿っている
- •技術項目に「~できる」とつけて表現されている

A病院(606床) 到達目標のみ表記. チェックする際に別途マニュアルを併用する

B病院(438床)

到達目標をやや詳細に評価するタイプ

C病院(600床)

到達目標と施設独自の詳細な手順が組み合わせ

新人看護職員研修到達目標における 3つの枠組み

- 1. <u>看護職員として必要な基本姿勢と態度についての</u> <u>到達目標</u>
- 2. 看護技術についての到達目標
- 3. <u>看護実践における管理的側面についての到達目</u> <u>標</u>

研修の方法と評価の時期

- OJT チェックリスト
- ・集合研修 実技とテスト

ある病院の新人教育プログラム



到達目標 評価の方法

- 1. 評価者 他者(1~4名) 自己評価
- 2. 評価の記載方法は、チェックリスト式が主
 - 指標 2段階~4段階
 - 1. 一人でできる
 - 2. 助言があればできる
 - 3. できない
 - 4. 未経験
 - コメント